

平成22年度公共用水域中のダイオキシン類調査結果

1 調査内容

- 1) 調査項目 公共用水域中（河川・海域の水質及び底質）のダイオキシン類濃度
- 2) 調査地点 調査結果表参照
- 3) 試料採取 平成22年6月から平成22年11月
- 4) 調査方法 日本工業規格 K0312（2008）に定める方法及び「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」（平成21年3月環境省作成）に準じた。

2 調査結果

調査河川名	調査地点名	ダイオキシン類 水質 (pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質 (pg-TEQ/g)
吉野川	①大川橋	0.047	0.11
撫養川	②大里橋	0.094	2.4
新町川	③新町橋	0.068	15
	④旧漁連前	0.055	5.4

海 域 名	調査地点名	ダイオキシン類 水質 (pg-TEQ/L)	ダイオキシン類 底質 (pg-TEQ/g)
県北沿岸海域	①St-1	0.044	6.3
河川・海域全体の平均値		0.062	5.8

3 評価

水質については、全ての地点で環境基準値（1 pg-TEQ/L）を下回っていた。
底質についても、全ての地点で環境基準値（150pg-TEQ/g）を下回っていた。